

2014年6月刊行

世界環境年表

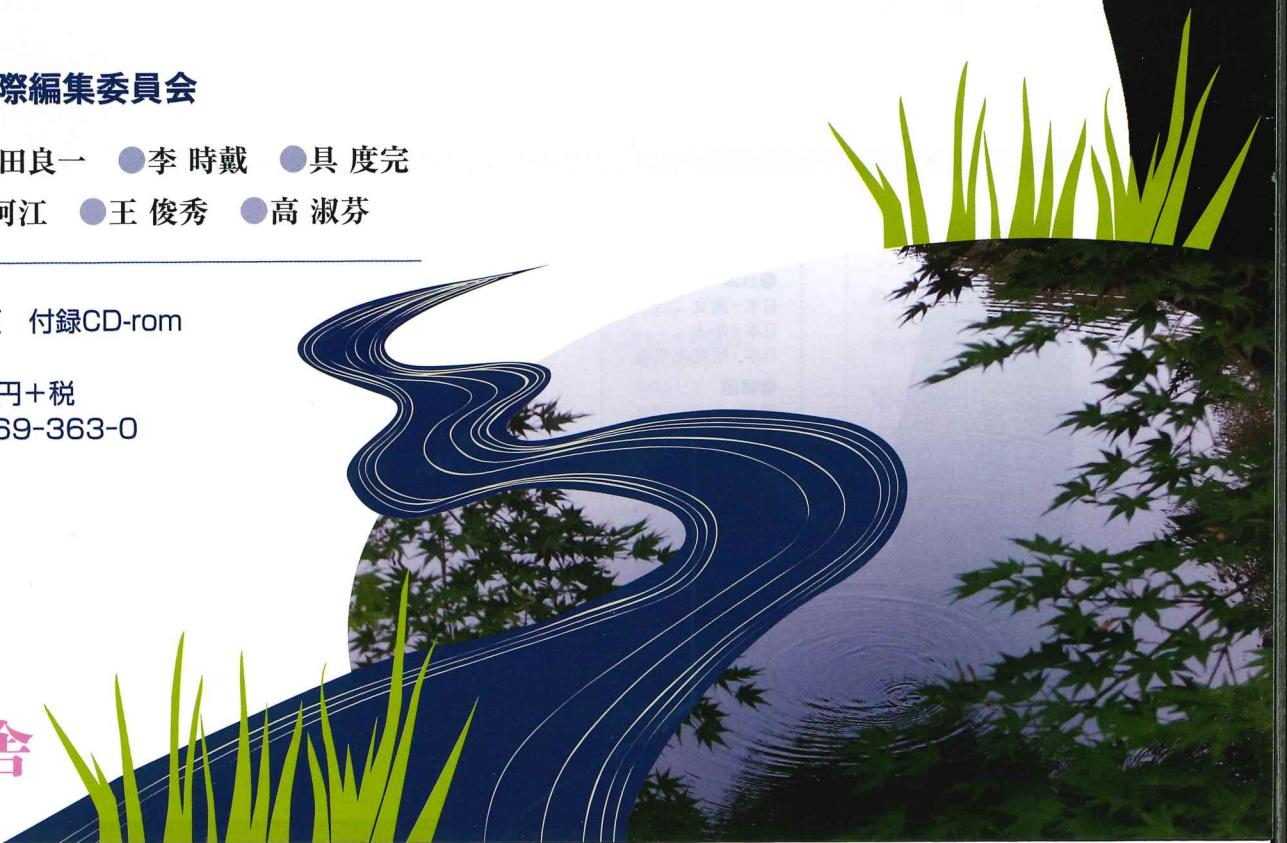
World Environmental Chronology

世界環境年表国際編集委員会

●船橋晴俊 ●寺田良一 ●李時戴 ●具度完
●洪大用 ●陳阿江 ●王俊秀 ●高淑芬

A4判・上製1000頁 付録CD-rom
価格350\$
日本価格 35,000円+税
ISBN978-4-86369-363-0

すいれん舎



I 全世界を対象とした世界で初めての環境年表

産業化時代から2010年までを扱い、全世界を対象にした世界で初めての環境年表。全125カ国・地域など138点の年表で世界の環境問題を網羅した画期的労作。

II 四部構成・四種類の年表と東アジアの論文を収録

一部では東アジア(日本、中国、台湾、韓国)の環境問題年表、研究史年表、環境問題についての論文を収録。二部では重要事項を抽出し、三欄構成で全世界の環境問題を配列した。三部では世界諸国・地域ごとに121カ国・地域の年表を作成。四部では環境問題の中でも重要でかつ世界各国横断的に現れているような問題について8点の年表を収録した。

III 15カ国・地域約150人の研究者による知の結晶

東アジア各国の環境問題研究者のほかスペイン、ポルトガル、クロアチア、エストニアなど15カ国・地域の研究者と日本国在外大使館専門員など約150人の研究者の協力作業とそれぞれの研究成果を反映した知の結晶。

IV 全記事項目に出典資料を明示

全記事項目に研究書、白書、雑誌、論文、ウェブサイトURLなどの出典を明示。付録のCD-ROMに出典資料一覧として年表別に収録し、事実の確認、追加的情報探索が可能なようにした。

V 詳細な索引を作成、付加

記事項目から索引をピックアップ。詳細な索引を編集委員会が作成し、付録のCD-ROMに収録し、利用者の便をはかった。

第一部東アジア詳細年表

- 日本
 - 日本・論文
 - 日本・年表
 - 日本・研究史年表
- 韓国
 - 韓国・論文
 - 韓国・年表
 - 韓国・研究史年表
- 中国
 - 中国・論文
 - 中国・年表
 - 中国・研究史年表
- “台湾”
 - 台湾・論文
 - 台湾・年表
 - 台湾・研究史年表

第二部重要事項統合年表(含・凡例)

第三部各国別年表

- アジア
 - 北朝鮮
 - モンゴル
 - フィリピン
 - インドネシア
 - シンガポール
 - マレーシア
 - タイ
 - ベトナム
 - ラオスとメコン河
 - カンボジア
 - パキスタン
 - インド
 - バングラデシュ
 - スリランカ
 - ネパール
 - ブータン
 - その他アジア諸国
- 中東・北アフリカ
 - イラン
 - トルコ
 - イスラエル
 - パレスチナ
 - ヨルダン
 - イエメン
 - アラブ首長国連邦
 - エジプト
 - チュニジア
 - アルジェリア
 - モーリタニア
 - その他中東諸国・その他北アフリカ諸国
- アフリカ
 - ソマリア
 - エチオピア
 - エリトリア
 - ケニア（自然保護中心）
 - ウガンダ
 - タンザニア
 - ニジェール
 - マリ

People's Republic of China

1912.1.1 The People's Republic of China's provisional government of Nanjing is formed and Sun Yat-Sen is appointed as president. (CHI-300:93)

1912.3.10 The People's Republic of China's provisional government of Beijing is formed, but Yuan Shikai is appointed as president instead of Sun Yat-Sen. (CHI-300:110)

1912.5 The Ministry of Agriculture is formed and the first Department of Forestry ever formed in China's history is managed from the Ministry of Agriculture. The Ministry of Forestry manages the State Forestry Administration. (CHI-300:110)

1912 China's urban population reaches approximately 31 million. (CHI-300:477)

1912 The Jiangmen paper mill in Guangdong province is established. (CHI-301:916)

1912 The Nandan tin mine in Guangxi province is established. (CHI-301:876)

1912 The Kunming electric light factory in Yunnan province is established. (CHI-301:882)

1913 The Zhenxing, Huaxing and Dazhong match factories are established in the Yunnan province, Guangzhou city and Kaifeng city respectively. (CHI-301:888)

1914 The Beiyang government announces the 'regulations for contract reclamation of state-owned wastelands' and encourages individuals to contribute money and resources for the reclamation of the wastelands. (CHI-303:451)

1915 The China Chemical Industry Company that was established in 1911 converts to a corporation after increasing their capital by 50,000 yuan in 1915. (CHI-302:906)

1915 The Kailin paint factory in Shanghai is established as the first paint factory in China. (CHI-302:906)

1915 The Pearl River (Zhujiang) Delta suffers a flood of unprecedented severity, resulting in an almost total destruction of all embankments and the city of Guangzhou.

saster and 24,900 people died. (CHI-306:71)

1922.8 A hurricane and storm surge hits the coastal areas of Chaozhou and Shantou. The city area of Shantou gets flooded and 34,500 people died. (CHI-307:153)

1922 In order to carry out Sun Yat-sen's Yangtze river development plan, the Yangtze River water supply organizing committee is established in 1922. (CHI-305:321)

1928.8 The Nanjing National Government establishes a construction committee and it manages the coal mines and power companies. (CHI-300:169)

1928 The People's Republic of China promulgates the "Rules regarding the control of soft drink businesses," banning the usage of preservatives and harmful color additives in the manufacture of soft drinks. (CHI-310:43-59)

1929.7.19 The Central Development and Farming Committee is established. (CHI-300:170)

1929 The People's Republic of China promulgates the "Regulations for the inspection of agricultural products" and "Fisheries Act." (CHI-310:46-59)

1930 The People's Republic of China promulgates the "Mining Act," "River Law" and "Methods to limit afforestation at dikes and development and cultivation of sloped lands." (CHI-308:46-59)

1930 The Huainan Mining Bureau is established, but it manages the mining of the Huainan coal mine. (CHI-300:178)

1931 Abnormal weather is observed from June to August and sustained periods of rain occurs across China from the start of summer, resulting in a nationwide flood affecting 592 prefectures across 16 provinces. 51.27 million people were affected by the disaster and 400,000 people died. (CHI-306:86)

1932 The People's Republic of China promulgates the "Forest Law." (CHI-308:46-59)

セネガル
ガンビア
ギニア
シエラレオネ
リベリア
コートジボワール
ブルキナファソ
ガーナ
トーゴ
ベナン
ナイジェリア
カメルーン
中央アフリカ
コンゴ民主共和国
コンゴ
ガボン
ザンビア
マラウイ
ボツワナ
南アフリカ
ナミビア
レソト

マダガスカル
その他アフリカ諸国
ヨーロッパ
EU
イギリス
フランス
ドイツ
ルクセンブルク
ベルギー
オランダ
オーストリア
イス
イタリア
ポルトガル
スペイン
ギリシャ
スウェーデン
フィンランド
デンマーク
アイスランド
ポーランド

チェコ
スロバキア
ハンガリー
セルビア
ボスニア・ヘルツェゴビナ
クロアチア
その他旧ユーゴ(スロベニア、マケドニア)
ラトビア
エストニア
その他欧州諸国諸国
独立国家共同体
旧ソ連(USSR) およびロシア
ベラルーシ
トルクメニスタン
北米
カナダ
アメリカ
中南米
メキシコ
グアテマラ
ホンジュラス

エル・サルバドル
ニカラグア
コスタリカ
パナマ
ドミニカ共和国
ベネズエラ
コロンビア
エクアドル
ブラジル
ペルー
ボリビア
パラグアイ
ウルグアイ
アルゼンチン
チリ
その他中南米諸国
オセアニア
オーストラリア
ニュージーランド
ソロモン諸島
サモア独立国

ツバル
マーシャル諸島
両極地方
北極圏
南極圏

第四部トピック別年表

国際機関
温暖化
オゾン層破壊とフロン規制
水銀汚染問題
捕鯨問題
人口関係
再生可能エネルギー(自然エネルギー)
原子力問題(核兵器・核実験含む)

CD-Rom
出典一覧
索引

刊行にあたって

船橋晴俊

(世界環境年表国際編集委員)

21世紀の世界にとって、環境問題は、個別の社会問題という以上の、人類の存続を左右する非常に重大な問題になっています。資源の枯渇と環境の汚染を防ぎ、持続可能性（サステナビリティ）を備えた社会を形成することは、21世紀の人類社会にとって共有されるべき最優先の目標と言えます。

そのためには、これから経済、政治、文化、科学技術の在り方、また人間の生き方はいかなるものであるべきか、また、現代の世界をどのように変革したらよいのかという根本的な問を考える必要があります。特に、産業化以後の歴史の中で、どのような環境問題が生起し、どのような取り組みがなされてきたのか、それらはどこまで解決されたのか、さらに現在の環境問題をめぐる状況はいかなるものかを包括的に把握することが不可欠です。

本書は、137点の年表を四部構成によって体系的に配列することにより、産業化以後の世界の環境問題の歴史を把握しようという世界ではじめての試みです。

年表という形で膨大な情報を集積し、歴史的経過を把握しようとする方法は、東アジア諸国の文化的伝統に根ざるものであり、欧米諸国にはそのような実績が見あたりません。

本年表もそのような伝統に根ざし、日本、韓国、中国、“台湾”の研究者による国際編集委員会を形成し、さらに日本および世界各国からの150名ほどの環境問題研究者や専門家の参加・協力を得て編集されたものです。

本年表は四部構成をとっており、多角的に世界の環境問題の歴史を把握することができます。

第一部は、東アジアに属する日本、韓国、中国、“台湾”のそれぞれについて、環境問題年表、研究史年表、環境問題についての論文という三点セットにより、詳細に、歴史的事実と研究情報を提示します。

第二部は、重要事項統合年表で、産業化以後2010年に至るまでの全世界を対象にして、重要事項を三欄構成で記載しています。第一部と第三部と第四部のデータから、約20%の重要な事項を抽出することによって作成されています。

第三部は、各国・各地域別の年表120点により、世界的動向を国別、地域別に詳細に把握します。

第四部は、テーマ別年表8点により、環境問題の重要な個別テーマに即して、各国・地域別年表とは交差する形で、歴史的経過をまとめています。

本書の基盤となったのは、日本語で公刊された『環境総合年表—日本と世界』(2010年、すいれん舎)ですが、グローバリゼーションの進展する現代社会にふさわしい「総合年表」とするため、収録国の数を大幅に増加させ、全世界への普及を目指して英語によって公刊することにしました。

本書が、世界全域に渡る環境問題の歴史についての認識を広め、人類社会の進むべき方向を考えるのに不可欠な知見を提供するものであることを願っています。

株式会社 すいれん舎

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町3-14-3-601

TEL.03-5259-6060 FAX.03-5259-6070

E-mail masato@suirensha.jp

取扱店